

平成29年度 廃棄物処理施設の維持管理に関する情報について【東部クリーンセンター 1号焼却炉】速報値

1. 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類	焼却処理量												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
可燃ごみ(トン)	2,209.84	1,820.39	1,754.42	1,357.95	3,587.61	3,434.39	571.31	3,412.36	2,166.05	停止中	878.45	1,601.38	22,794.15

2. 燃焼室中の燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	燃焼室出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日	
測定の結果(°C)【月平均値】	958	936	937	931	919	937	953	923	927	停止中	908	912	800以上

3. 集じん器に流入する燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	ろ過集じん器入口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日	
測定の結果(°C)【月平均値】	185	185	186	183	184	184	184	185	186	停止中	182	184	概ね200以下

4. 焼却施設から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	脱硝反応塔出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日	
測定の結果(ppm)【月平均値】	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	停止中	0.00	0.00	100以下

5. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

ばいじんの除去を行った年月日	常時機械除去
----------------	--------

6. 焼却施設から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口		規制値
排ガスを採取した年月日	平成29年 6月 2日	平成29年12月19日	
測定の結果が得られた年月日	平成29年 7月 3日	平成30年 1月24日	
測定の結果(ng-TEQ/m ³ N)	0.00098	0.00061	

7. ばい煙量又はばい煙濃度

排ガスを採取した位置		脱硝反応塔出口						規制値
排ガスを採取した年月日		平成29年 4月 7日	平成29年 6月 2日	平成29年 8月21日	平成29年10月 3日	平成29年12月19日	平成30年 2月28日	
測定の結果が得られた年月日		平成29年 4月19日	平成29年 6月15日	平成29年 9月 8日	平成29年10月17日	平成30年 1月10日	平成30年 3月 9日	
測定の結果	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.04以下
	硫黄酸化物量(m ³ N/h)	0.03未満	0.03未満	-	0.03未満	0.02未満	-	92以下※
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	1未満	1未満	-	1未満	1	-	200以下
	窒素酸化物濃度(ppm)	25	26	-	24	21	-	250以下

※硫黄酸化物量の規制値は、廃棄物処理施設の計画値から算出した値となります。

平成29年度 廃棄物処理施設の維持管理に関する情報について【東部クリーンセンター 2号焼却炉】速報値

1. 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類	焼却処理量												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
可燃ごみ(トン)	1,360.18	1,994.74	1,883.04	3,594.13	3,116.41	1,485.46	停止中	1,698.07	3,542.42	3,544.21	3,195.39	3,537.30	28,951.35

2. 燃焼室中の燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	燃焼室出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日	
測定の結果(°C)【月平均値】	939	941	927	932	925	929	停止中	922	937	939	949	946	800以上

3. 集じん器に流入する燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	ろ過集じん器入口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日	
測定の結果(°C)【月平均値】	188	188	185	185	184	184	停止中	183	185	188	189	188	概ね200以下

4. 焼却施設から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	脱硝反応塔出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日	
測定の結果(ppm)【月平均値】	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	停止中	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	100以下

5. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

ばいじんの除去を行った年月日	常時機械除去
----------------	--------

6. 焼却施設から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口		規制値
排ガスを採取した年月日	平成29年7月26日	平成30年1月24日	
測定の結果が得られた年月日	平成29年9月8日	平成30年2月26日	
測定の結果(ng-TEQ/m ³ N)	0.00082	0.00076	

7. ばい煙量又はばい煙濃度

排ガスを採取した位置		脱硝反応塔出口						規制値
排ガスを採取した年月日		平成29年5月12日	平成29年7月26日	平成29年9月14日	平成29年11月22日	平成30年1月24日	平成30年3月2日	
測定の結果が得られた年月日		平成29年6月2日	平成29年8月9日	平成29年9月29日	平成29年12月6日	平成30年2月7日	平成30年3月27日	
測定の結果	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.04以下
	硫酸化物量(m ³ N/h)	0.03未満	0.03未満	-	0.03未満	0.03未満	-	92以下※
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	1未満	1未満	-	1未満	1未満	-	200以下
	窒素酸化物濃度(ppm)	26	37	-	24	36	-	250以下

※硫酸化物量の規制値は、廃棄物処理施設の計画値から算出した値となります。

平成29年度 廃棄物処理施設の維持管理に関する情報について【東部クリーンセンター 1号灰溶融炉】速報値

1. 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類	灰溶融量												合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
焼却灰等(トン) [*]	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	512.48	757.08	528.73	545.98	654.19	2,998.46

^{*}焼却灰等とは、東部クリーンセンターの焼却灰及び飛灰、西部クリーンセンターの飛灰、塩基度調整用ガラスカレットを混合したものである。

2. 燃焼室中の燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	燃焼室(溶融炉内)											
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日
測定の結果(°C)【月平均値】	停止中	958	994	1,036	1,063	1,043						

3. 集じん器に流入する燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	ろ過集じん器入口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日	
測定の結果(°C)【月平均値】	停止中	167	163	155	163	163	概ね200以下						

4. 溶融施設から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	脱硝反応塔出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日	
測定の結果(ppm)【月平均値】	停止中	2.47	0.71	0.59	1.57	0.90	100以下						

5. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

ばいじんの除去を行った年月日	常時機械除去
----------------	--------

6. 溶融施設から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度並びに溶融飛灰中のダイオキシン類の濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口	規制値	溶融飛灰を採取した位置	溶融飛灰処理設備	規制値
排ガスを採取した年月日	平成29年12月18日		5以下	溶融飛灰を採取した年月日	
測定の結果が得られた年月日	平成30年1月24日	測定の結果が得られた年月日		平成30年1月23日	
測定の結果(ng-TEQ/m ³ _N)	0.000058		測定の結果(ng-TEQ/g)	0.00035	

7. ばい煙量又はばい煙濃度

排ガスを採取した位置		脱硝反応塔出口		規制値
排ガスを採取した年月日		平成29年12月18日	平成30年3月5日	
測定の結果が得られた年月日		平成30年1月9日	平成30年3月27日	
測定の結果	ばいじん濃度(g/m ³ _N)	0.001未満	0.005未満	0.15以下
	硫黄酸化物量(m ³ _N /h)	0.008未満	0.006未満	81以下 [*]
	塩化水素濃度(mg/m ³ _N)	6未満	4未満	200以下
	窒素酸化物濃度(ppm)	7	21	250以下

^{*}硫黄酸化物量の規制値は、廃棄物処理施設の計画値から算出した値となります。

平成29年度 廃棄物処理施設の維持管理に関する情報について【東部クリーンセンター 2号灰溶融炉】速報値

1. 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類	灰溶融量												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
焼却灰等(トン) [*]	572.12	589.98	589.07	598.17	721.62	756.63	43.23	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	3,870.83

^{*}焼却灰等とは、東部クリーンセンターの焼却灰及び飛灰、西部クリーンセンターの飛灰、塩基度調整用ガラスカレットを混合したものである。

2. 燃焼室中の燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	燃焼室(溶融炉内)											
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日
測定の結果(°C)【月平均値】	1,025	1,018	1,004	1,020	1,017	1,023	1,033	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中

3. 集じん器に流入する燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	ろ過集じん器入口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日	
測定の結果(°C)【月平均値】	166	168	166	165	166	167	165	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	概ね200以下

4. 溶融施設から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	脱硝反応塔出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日【稼働時は常時測定】	平成29年4月30日	平成29年5月31日	平成29年6月30日	平成29年7月31日	平成29年8月31日	平成29年9月30日	平成29年10月31日	平成29年11月30日	平成29年12月31日	平成30年1月31日	平成30年2月28日	平成30年3月31日	
測定の結果(ppm)【月平均値】	1.17	0.26	0.15	0.34	0.58	0.90	0.60	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	100以下

5. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

ばいじんの除去を行った年月日	常時機械除去
----------------	--------

6. 溶融施設から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度並びに溶融飛灰中のダイオキシン類の濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口	規制値	溶融飛灰を採取した位置	溶融飛灰処理設備	規制値		
排ガスを採取した年月日	平成29年 6月26日		測定の結果が得られた年月日	平成29年 7月20日			
測定の結果が得られた年月日	平成29年 8月14日		測定の結果(ng-TEQ/m ³ _N)	0.039		測定の結果(ng-TEQ/g)	0.00002
測定の結果(ng-TEQ/m ³ _N)	5以下			3以下			

7. ばい煙量又はばい煙濃度

排ガスを採取した位置		脱硝反応塔出口		規制値
排ガスを採取した年月日		平成29年 6月26日	平成29年 9月 8日	
測定の結果が得られた年月日		平成29年 7月12日	平成29年 9月21日	
測定の結果	ばいじん濃度(g/m ³ _N)	0.001未満	0.012	0.15以下
	硫酸化物量(m ³ _N /h)	0.005未満	0.006未満	81以下 [*]
	塩化水素濃度(mg/m ³ _N)	2未満	2.1未満	200以下
	窒素酸化物濃度(ppm)	26	27	250以下

^{*}硫酸化物量の規制値は、廃棄物処理施設の計画値から算出した値となります。

〒359-0015
 埼玉県所沢市大字日比田895番地の1
 TEL: 04-2998-5300
 FAX: 04-2994-9394
 所沢市役所 環境クリーン部 東部クリーンセンター施設課